

決算説明会資料

2007年3月期(第55期)



2007年5月23日(水)

株式会社 オーハシテクニカ

<http://www.ohashi.co.jp>

証券コード: 7628

目次

【2007年3月期業績】

■ 予想比及び前年同期比	4
■ 業績推移	5
■ 対前年同期比経常利益増減要因	6
■ 事業の種類別連結売上高・1	7
■ 事業の種類別連結売上高・2	8
■ 地域別連結売上高	9
■ 対前年比セグメント別売上高増減の要因	10
■ 海外子会社業績	11
■ 海外子会社業績推移・1	12
■ 海外子会社業績推移・2	13
■ 連結貸借対照表	14
■ 連結キャッシュ・フロー	15
■ 販売先上位20社推移	16
■ 設備投資(含む投融資)	17

【資料】

【2008年3月期業績予想】

■ 業績予想	19
■ 業績推移と予想	20
■ 事業の種類別連結売上高予想	21
■ 地域別連結売上高予想	22
■ 海外子会社業績予想	23
■ 海外子会社業績予想推移・1	24
■ 海外子会社業績予想推移・2	25
■ 配当予想	26
■ グローバルな事業活動	27
■ 重点課題(国内外別)	28
■ 重点課題(市場別)	29
■ 連結業績推移	31
■ セグメント別連結売上高推移	32
■ 経営指標推移	33

この資料配布に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想数値であり、これらは経済環境、競争状況等の不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績等は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

2007年3月期

業

績

予想比及び前年同期比

連結は増収増益、単体は増収減益

(単位: 百万円)

連 結

	2006年3月期		2007年3月期					
	実 績		期初公表予想		実 績			
		構成比		構成比		構成比	予想比	前年同期比
売 上 高	32,387	100.0%	35,490	100.0%	34,804	100.0%	98.1%	107.5%
営 業 利 益	2,393	7.4%	—	—	2,473	7.1%	—	103.3%
経 常 利 益	2,474	7.6%	2,590	7.3%	2,687	7.7%	103.7%	108.6%
当 期 純 利 益	1,611	5.0%	1,680	4.7%	1,532	4.4%	91.2%	95.1%

(単位: 百万円)

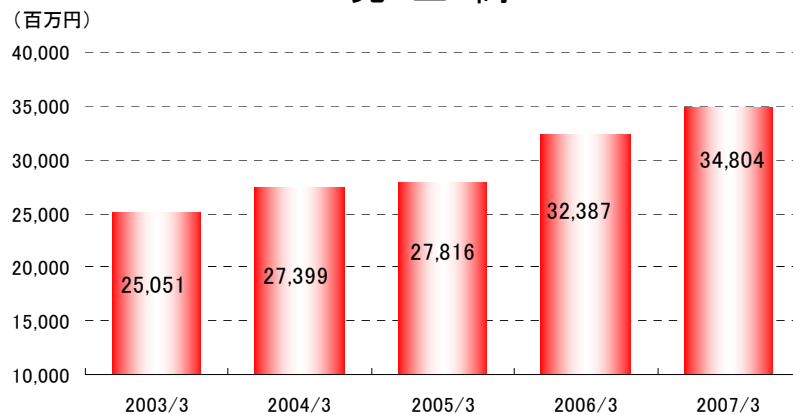
単 体

	2006年3月期		2007年3月期					
	実 績		期初公表予想		実 績			
		構成比		構成比		構成比	予想比	前年同期比
売 上 高	25,776	100.0%	27,420	100.0%	26,845	100.0%	97.9%	104.1%
営 業 利 益	1,620	6.3%	—	—	1,495	5.6%	—	92.3%
経 常 利 益	1,891	7.3%	1,990	7.3%	1,811	6.7%	91.0%	95.8%
当 期 純 利 益	1,227	4.8%	1,300	4.7%	1,111	4.1%	85.5%	90.5%

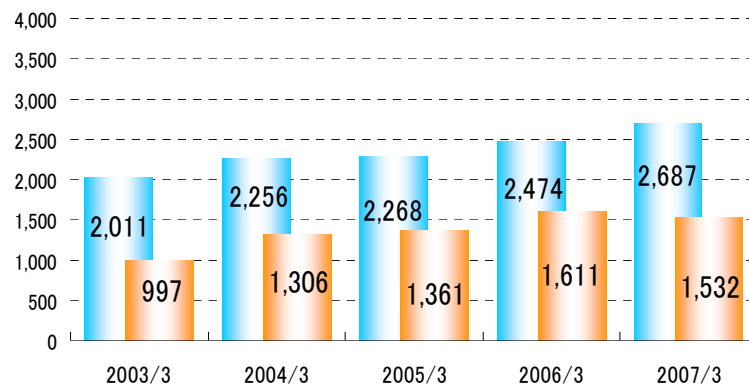
5期連続、過去最高売上高

連
結

売上高

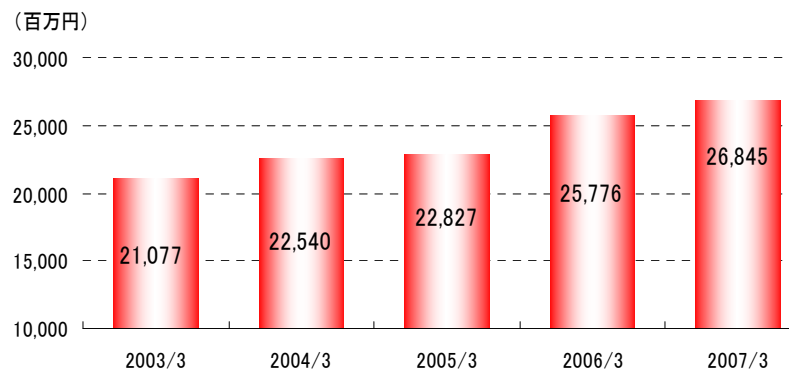


(百万円) ■ 経常利益 ■ 当期純利益

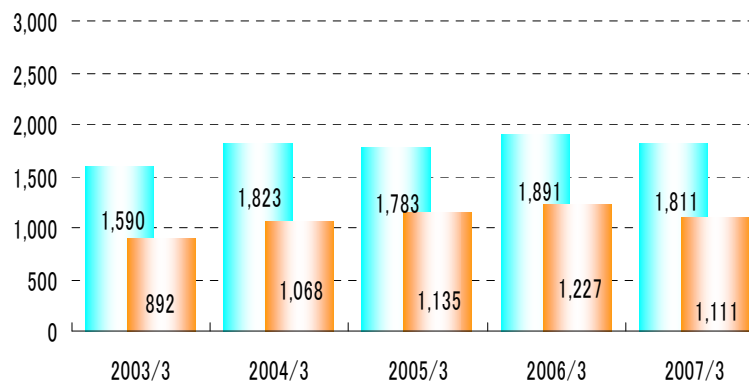


単
体

売上高



(百万円) ■ 経常利益 ■ 当期純利益



対前年比経常利益増減要因

連結

(単位: 百万円)

前期経常利益	2,474
増収による粗利益の増加 (売上高2,417増)	577
粗利益率改善による粗利益の増加 (粗利益率0.8%増)	259
(小計) 213	(836)
人件費の増加	▲ 363
その他経費の増加	▲ 393
営業外収益の増加	135
営業外費用の増加	▲ 2
当期経常利益	2,687

・原価改善効果(円安の進行)

・人件費増

給与水準の見直し 203
役員賞与の費用化 80

・その他経費(OTG開業費、荷造
運賃他)

・為替差益 89(円安効果)

単体

(単位: 百万円)

前期経常利益	1,891
増収による粗利益の増加 (売上高1,069増)	216
粗利益率改善による粗利益の増加 (粗利益率0.4%増)	94
(小計) ▲80	(310)
人件費の増加	▲ 214
その他経費の増加	▲ 221
営業外収益の増加	49
営業外費用の増加	▲ 3
当期経常利益	1,811

・材料値上げの沈静化を背景に
原価改善効果

・人件費増

給与水準見直し117、役員賞与
費用化 80

・業務委託費増100

・ソフト減価償却 37

・貸倒引当増 29

・預金利息23、

・OTUS配当金円安効果 15

全事業セグメントで増収達成

(単位: 百万円)

	2006年3月期		2007年3月期					
			期初公表予想		実績			
		構成比		構成比		構成比	予想比	前年同期比
自動車関連	29,286	90.4%	32,167	90.6%	31,605	90.8%	98.3%	107.9%
非自動車関連	3,100	9.6%	3,323	9.4%	3,198	9.2%	96.2%	103.2%
情報通信	1,894	5.8%	2,118	6.0%	1,919	5.5%	90.6%	101.3%
その他	1,205	3.7%	1,205	3.4%	1,279	3.7%	106.1%	106.1%
	2006年3月期		2007年3月期					
			期初公表予想		実績			
		構成比		構成比		構成比	予想比	前年同期比
自動車関連	22,839	88.6%	24,261	88.5%	23,616	88.0%	97.3%	103.4%
非自動車関連	2,936	11.4%	3,159	11.5%	3,229	12.0%	102.2%	110.0%
情報通信	1,577	6.1%	1,800	6.6%	1,887	7.0%	104.8%	119.7%
その他	1,358	5.3%	1,359	5.0%	1,341	5.0%	98.7%	98.7%
合 計	25,776	100.0%	27,420	100.0%	26,845	100.0%	97.9%	104.1%

事業の種類別セグメント

連 結

単 体

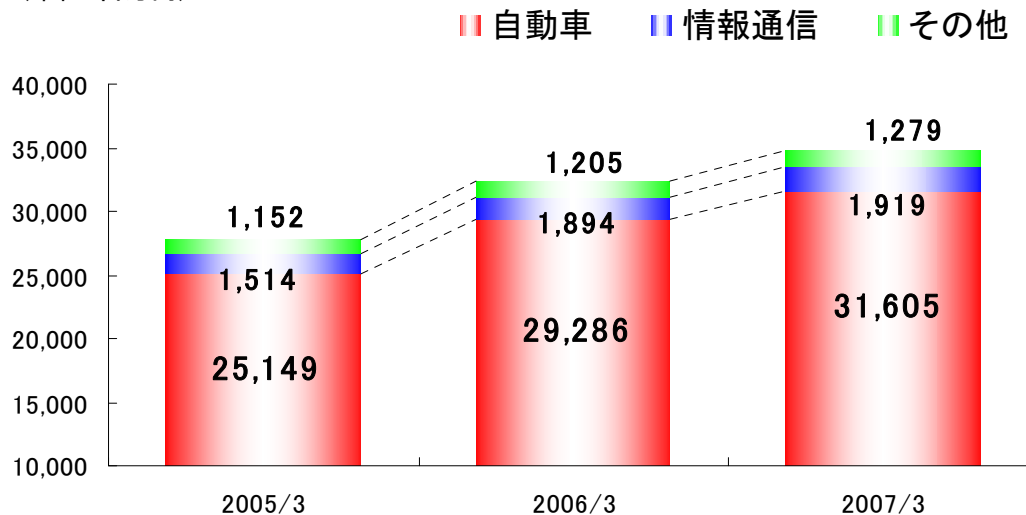
事業の種類別連結売上高・2

事業の種類別セグメント

連結

単体

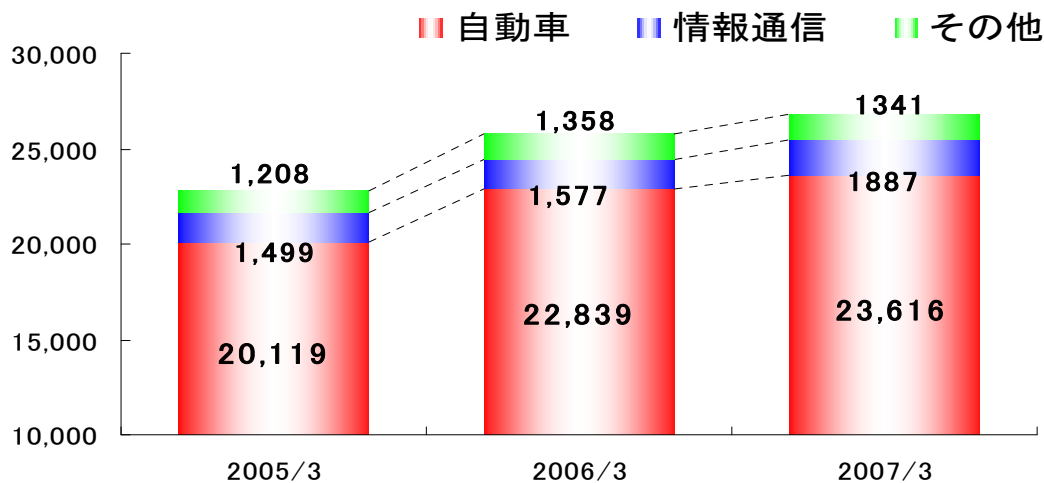
(単位:百万円)



【自動車の伸び】

- ・日系自動車メーカーの国内外での生産販売の好調
- ・開発提案営業の推進による新部品採用

(単位:百万円)



【自動車の伸び】

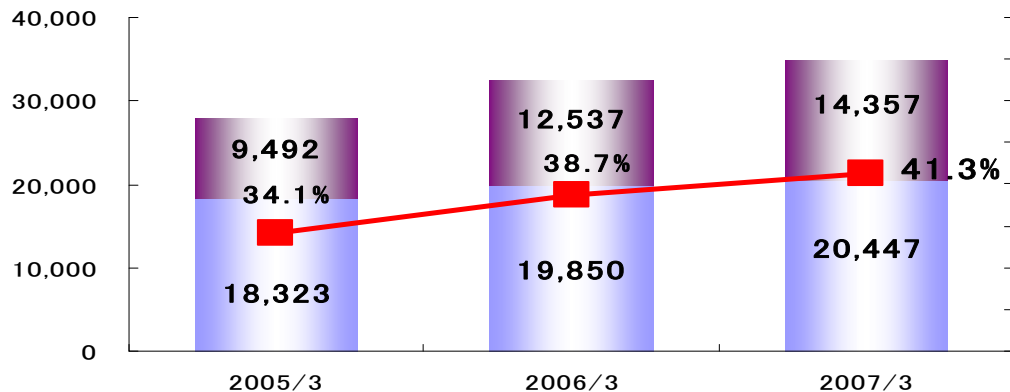
- ・自動車生産台数の増加5.6%増等による数量増
 - ・新部品の売上寄与
- 〔情報通信の伸び〕
- ・ノキア向け 73.8%増
 - ・三洋、シャープの新規取引寄与

地域別連結売上高

海外の占める売上

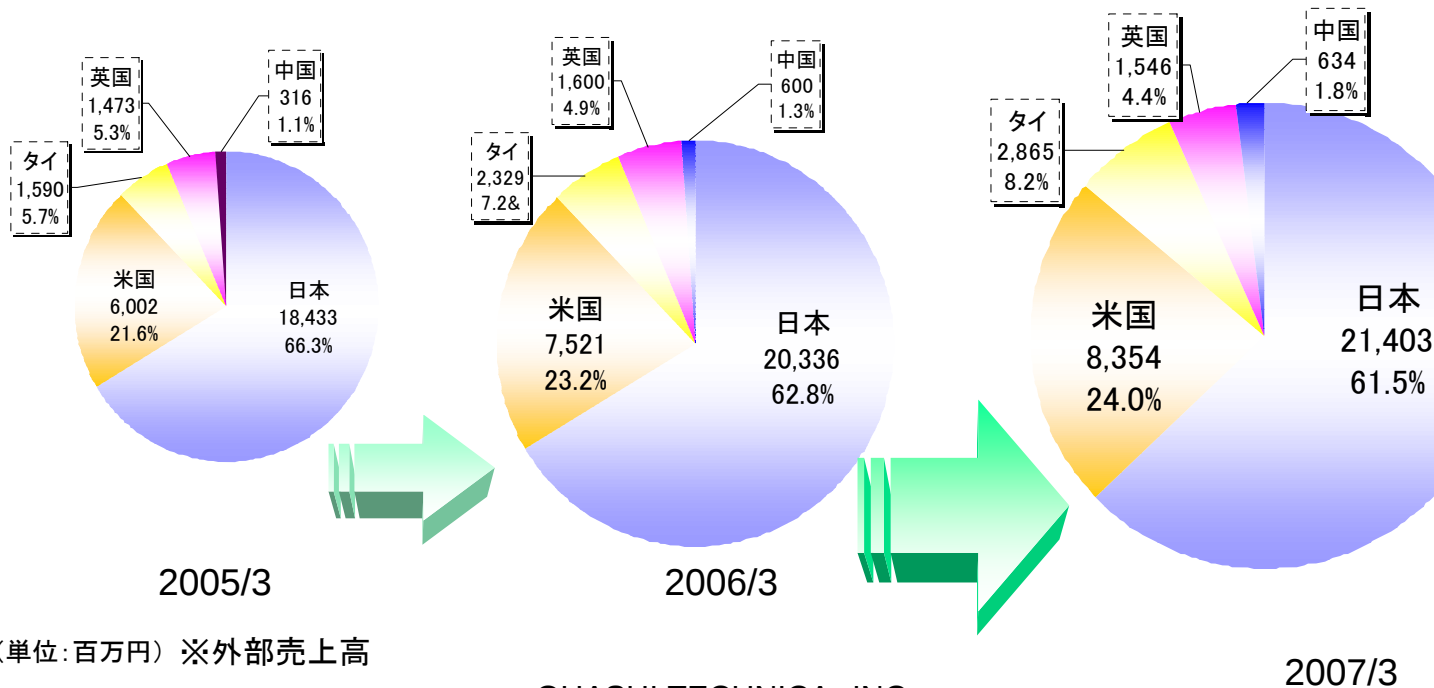
(単位:百万円)

(売上高) ■ 国内 ■ 海外 — 海外の占める割合



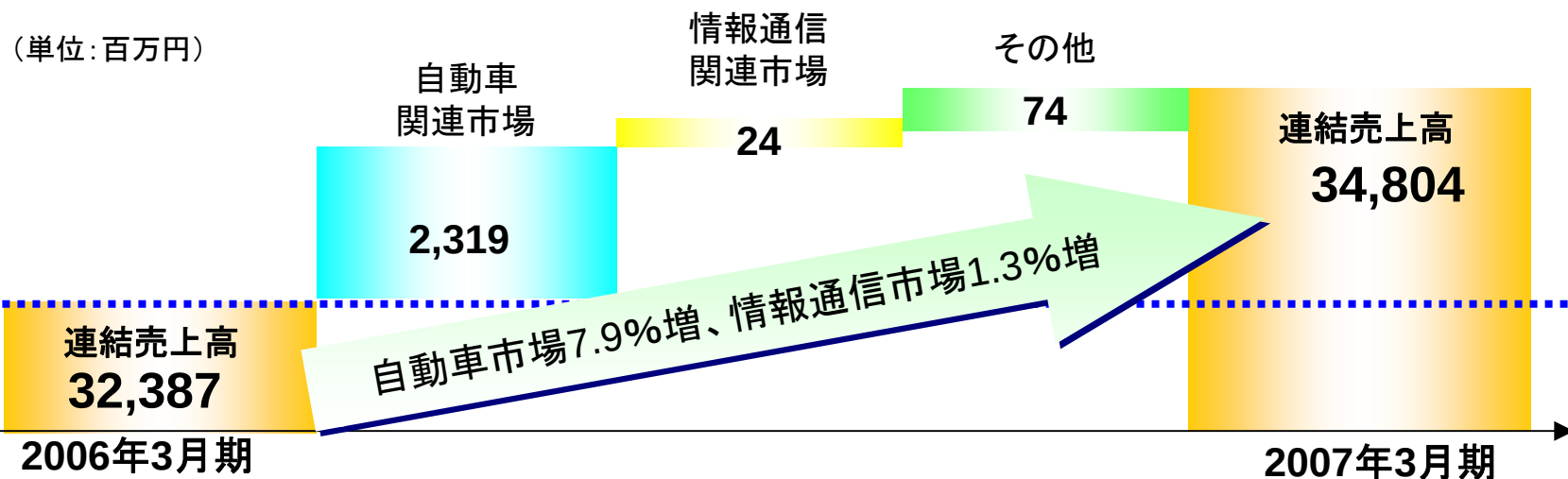
海外売上
14.5%増により
海外の占める割合が
41.3%に上昇

地域別セグメント

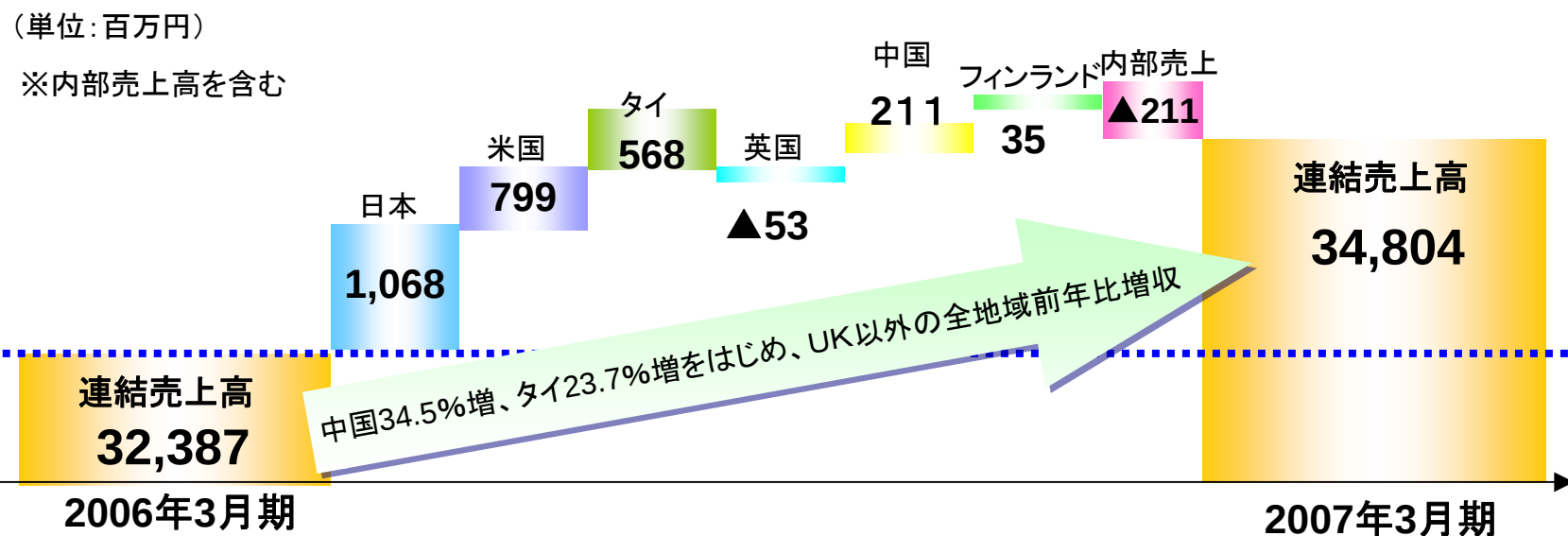


対前年比セグメント別連結売上高増減の要因

事業の種類別



地域別



OTUS 連結

(単位: 千ドル)

2006年12月期

		前年同期比
売上高	71,837	104.9%
営業利益	6,116	146.1%
経常利益	6,295	154.1%
為替 (ドル / 円)	(116.38)	—

OTT 連結

(単位: 千バーツ)

2006年12月期

		前年同期比
売上高	962,828	110.1%
営業利益	92,919	117.4%
経常利益	108,201	119.5%
為替 (バーツ / 円)	(3.08)	—

OTUK

(単位: 千ポンド)

2006年12月期

		前年同期比
売上高	7,213	90.3%
営業利益	728	94.7%
経常利益	830	105.6%
為替 (ポンド / 円)	(214.44)	—

OTSH

(単位: 千元)

2006年12月期

		前年同期比
売上高	25,043	76.4%
営業利益	▲ 2,440	—
経常利益	▲ 1,790	—
為替 (人民元 / 円)	(14.62)	—

OTPS

(単位: 千元)

2006年12月期

		前年同期比
売上高	30,896	244.1%
営業利益	▲ 2,216	—
経常利益	▲ 1,154	—
為替 (人民元 / 円)	(14.62)	—

OTPG

(単位: 千元)

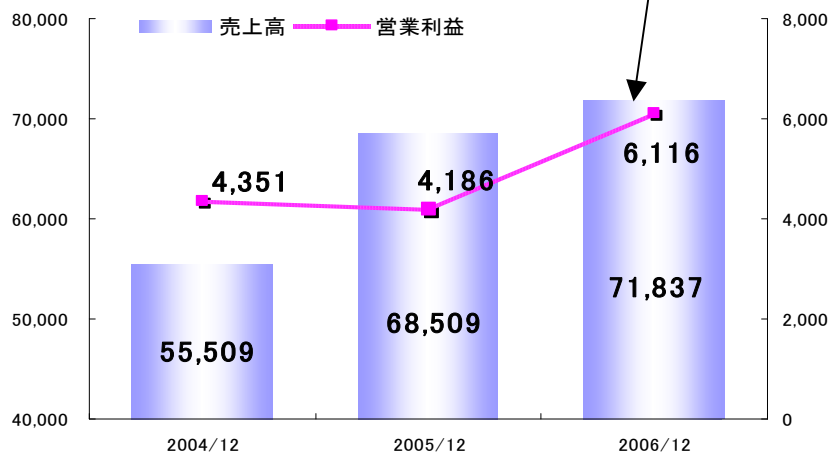
2006年12月期

		前年同期比
売上高	393	—
営業利益	▲ 10,530	—
経常利益	▲ 10,625	—
為替 (人民元 / 円)	(14.62)	—

海外子会社業績推移・1

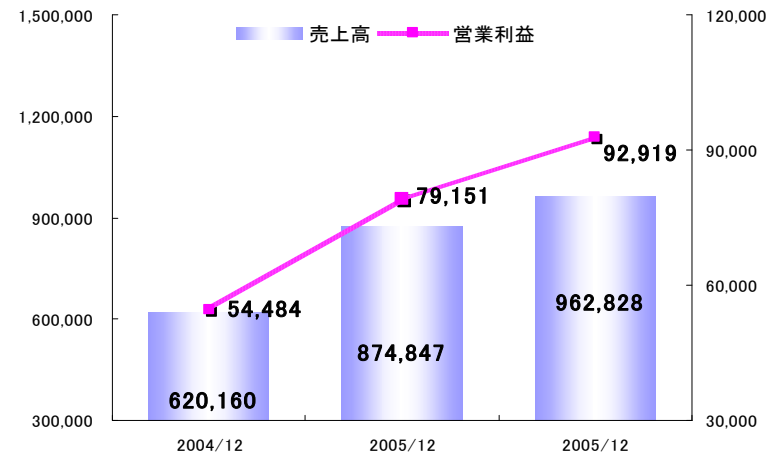
OTUS 連結

(千米ドル)



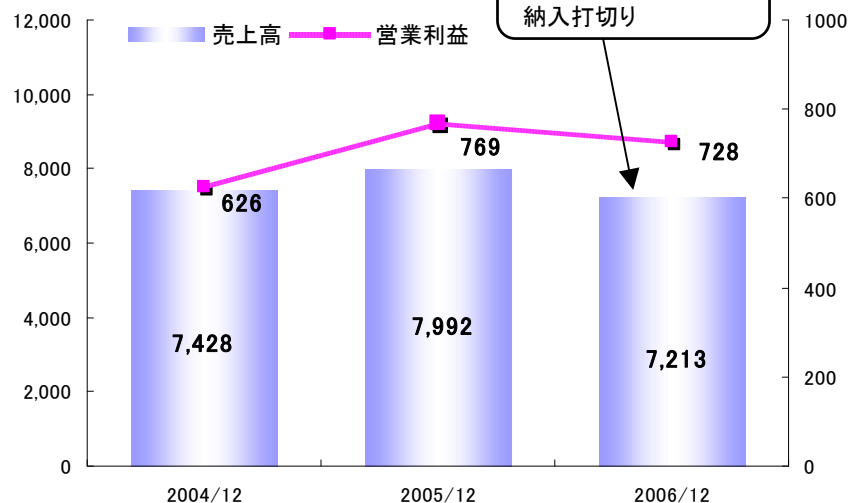
OTT 連結

(千タイバツ)



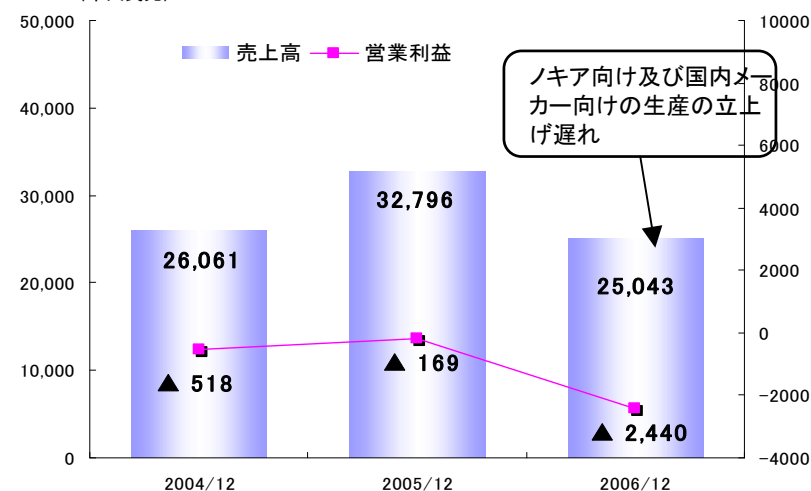
OTUK

(千英ポンド)



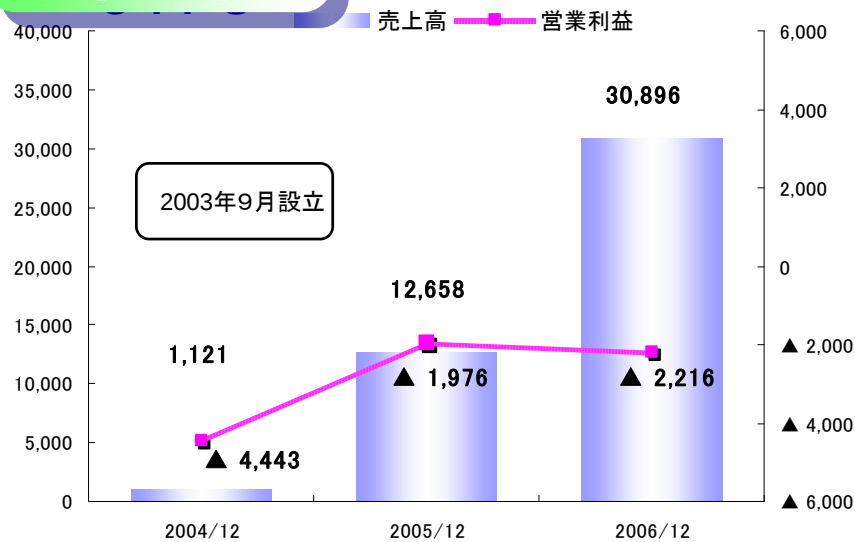
OTSH

(千人民元)



海外子会社業績推移・2

OTPS



換算レート(期中平均)

	2004年	2005年(a)	2006年(b)	(b)-(a)
米ドル / 円	108.24	110.37	116.38	6.01
タイバーツ / 円	2.69	2.74	3.08	0.34
英ポンド / 円	198.31	200.27	214.44	14.17
人民元 / 円	13.08	13.47	14.62	1.15
ユーロ / 円	-	136.92	146.14	9.22

円安傾向

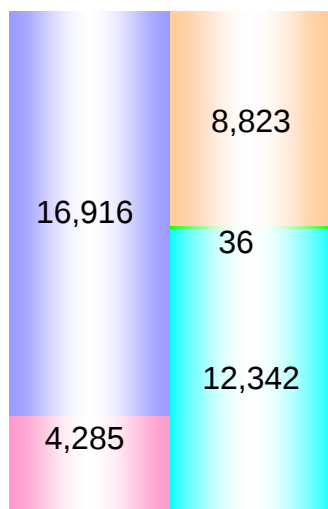
連結貸借対照表

2005/3

2006/3

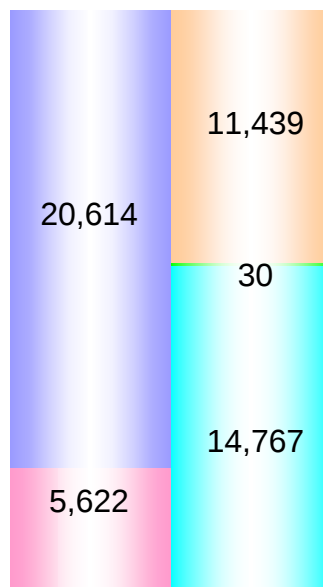
2007/3

(単位:百万円)



自己資本比率
(58.2%)

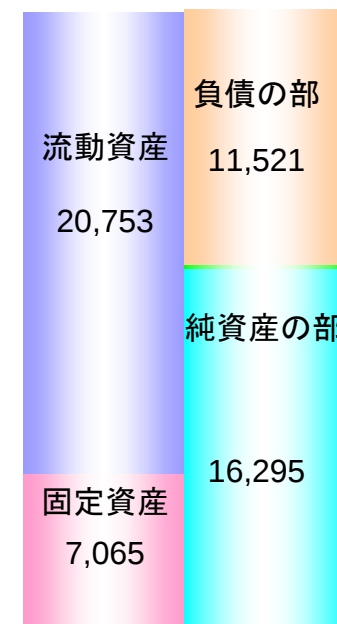
22,661



自己資本比率
(56.3%)

26,236

資産 負債・純資産

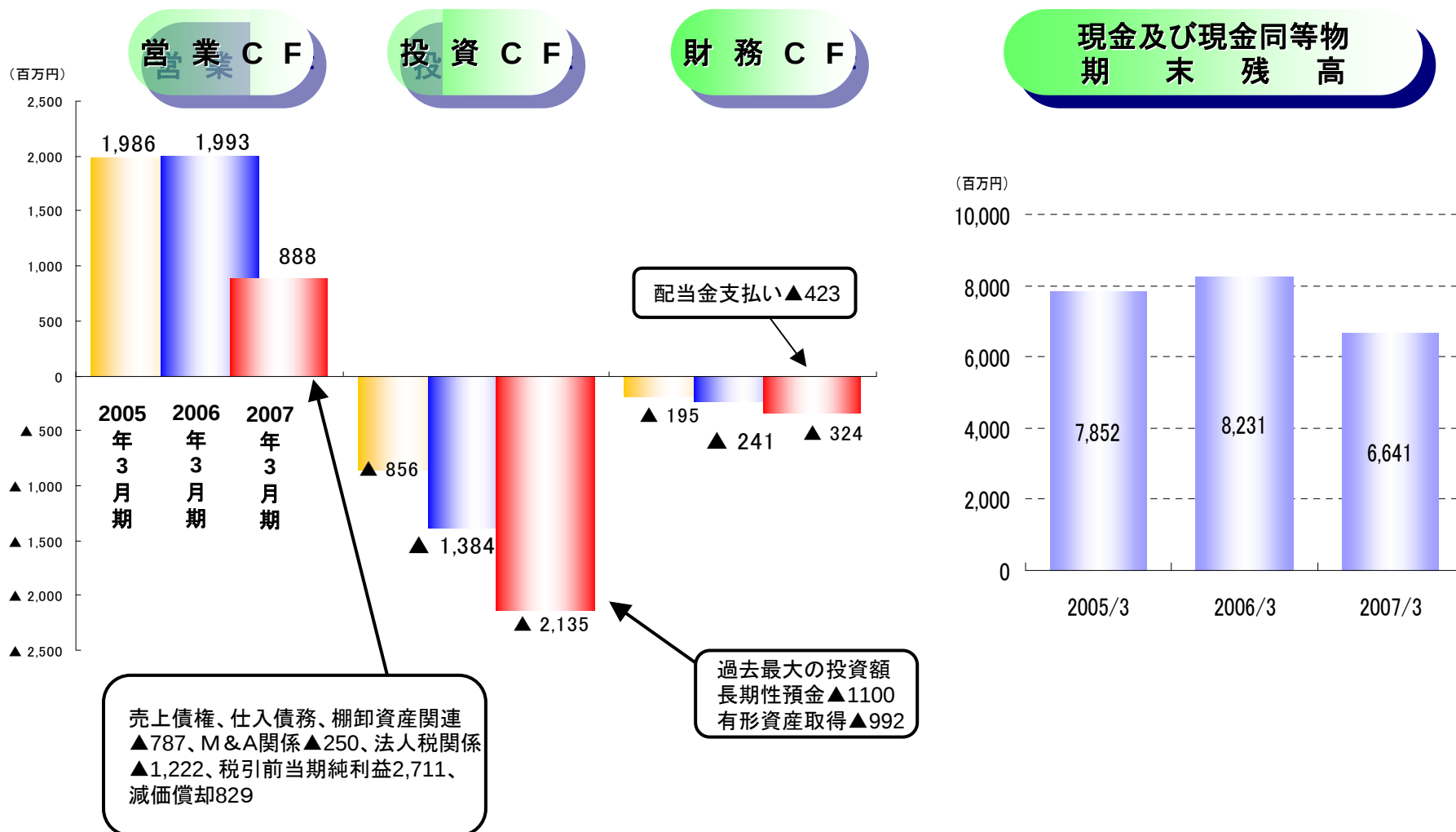


自己資本比率
(58.1%)

総 資 産

27,817 百万円

過去最大の投資額



販売先上位20社推移

2003年3月期

2004年3月期

2005年3月期

2006年3月期

2007年3月期

(株)日立ユニシアオートモティブ	日本電気(株)グループ	(株)日立ク゛ルーフ	(株)日立ク゛ルーフ	日野自動車(株)
日本電気(株)グループ	(株)日立ユニシアオートモティブ	日野自動車(株)	日野自動車(株)	本田技研工業(株)
本田技研工業(株)	日野自動車(株)	本田技研工業(株)	本田技研工業(株)	(株)デンソー
アイシン精機(株)	本田技研工業(株)	日本電気(株)グループ	(株)デンソー	(株)日立ク゛ルーフ
いすゞ自動車(株)	アイシン精機(株)	(株)デンソー	トヨタ自動車(株)グループ	アイシン精機(株)
日野自動車(株)	(株)デンソー	アイシン精機(株)	アイシン精機(株)	トヨタ自動車(株)グループ
トヨタ自動車(株)グループ	いすゞ自動車(株)	トヨタ自動車(株)グループ	日本電気(株)グループ	三菱ふそうトラックバス(株)
(株)デンソー	三菱ふそうトラックバス(株)	いすゞ自動車(株)	三菱ふそうトラックバス(株)	日産自動車(株)グループ
三菱自動車工業(株)	住友電気工業(株)グループ	三菱ふそうトラックバス(株)	住友電気工業(株)グループ	いすゞ自動車(株)
住友電気工業(株)グループ	トヨタ自動車(株)グループ	住友電気工業(株)グループ	いすゞ自動車(株)	日本電気(株)グループ
(株)武部鉄工所	(株)武部鉄工所	(株)武部鉄工所	日産自動車(株)グループ	(株)武部鉄工所
(株)アツミテック	日産自動車(株)グループ	(株)豊田自動織機	(株)豊田自動織機	住友電気工業(株)グループ
(株)ミツバ	(株)アツミテック	日産自動車(株)グループ	日信工業(株)グループ	NOKIAグループ
(株)ボッシュグループ	(株)豊田自動織機	(株)アツミテック	(株)武部鉄工所	日信工業(株)グループ
日産自動車(株)グループ	(株)ミツバ	日信工業(株)グループ	(株)ヴァレオグループ	(株)豊田自動織機
(株)日立製作所グループ	(株)ボッシュグループ	(株)エフテック	NOKIA(株)グループ	(株)ヴァレオグループ
(株)フジユニバンス	(株)日立製作所グループ	(株)ミツバ	(株)アツミテック	カルソニックカンセイ(株)
キヤノン(株)グループ	(株)フジユニバンス	(株)フジユニバンス	カルソニックカンセイ(株)	ジャトコ(株)
(株)エフテック	日信工業(株)グループ	(株)ボッシュグループ	(株)ミツバ	テイ・エステック(株)
(株)増田製作所	(株)エフテック	(株)ソーシン	(株)エフテック	(株)エフテック

...自動車関連分野
 ...非自動車関連分野

設備投資(含む投融資)

(単位: 百万円)

	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3 (予定)
減価償却費(連結)	548	586	675	829	950
国内	300	335	400	402	400
海外	248	251	275	427	550
設備投資額(連結)※	988	1,007	1,517	2,135	3,600
国内	323	647	528	1,671	2,300
海外	665	359	989	464	1,300
OTUS連結	41	53	174	306	650
OTT連結	489	187	295	102	110
OTUK	10	6	10	0	4
OTSH	107	48	18	50	0
OTPS	—	12	8	5	0
OTPG	—	50	483	1	536
OTF	—	50	1	0	0
研究開発費(一般販売管理費)	230	149	101	101	150

※設備投資額には、投融資を含む

(現金支出ベース)

(単位: 百万円)

2008年3月期は
過去最大の設備投資

